# 関西地区青果物販売動向【野菜・果実】

2025年3月

作成日：令和7年3月27日（木）

| 品目 | 主産地 | 前週 | | 今週 | 次週 | コメント（状況及び次週動向） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 3/17週 | | 3/24週 | 3/31週 | |
| | | 入荷量 | 市況 | 市況動向 | 見通し | |
| 全体 | | | | 保合 | 保合 | 野菜：3月に入り、春先の品目の出荷数量が増えてきて、今まで高騰していた相場が下がり始めた。しかし、例年みたいな春先の安値ではないが4月以降の相場の動きが見えにくい状況が続くと思われる。来月から、万博も始まりますが、万博用での注文の入り方はいまのところ無い状況です。<br>果実：今週は年度末が近づき在庫を抱えたがらず、売り込みをかけたい品目以外を買い込まない。いちご売り場中心は変わらずも、4月よりゼスプリキウイ他果物も入ってくるため、棚の構成が変わってくる。 |
| 白ねぎ | 大分<br>鳥取 | | L1,500円～/3kg | 保合 | 保合 | 数量は変わらず、市況も保合からやや下げの見込み |
| こねぎ<br>（土耕・水耕） | 福岡<br>大分 | | 土耕70円～/束<br>水耕60円～/束 | 保合 | 保合 | 量販店での売価は、@248～@298と高値で推移していたが相場の下がりもあり@148などの売価もみられるようになった。 |
| かぼす | すだち200g 2,000～1,800円 | | | やや強い～保合 | 保合～やや弱い | 200gパック価格の高値が続いているが、売れが伴っているわけではなく次週増量してくると価格は下げに転じる見込み。 |
| いちご | 大分 ベリーツ<br>福岡(糸島)<br>熊本(やつしろ) | 3/24(木)※休対含む<br>大阪本場325,164p<br>京都153,584p | L350円 大玉ﾋﾗ450円<br>DX500円<br>L380～330円 | 保合 | 保合 | 京都市場内で3月上旬のピークから下り坂になり、日量7～8万の入荷量。4月中旬よりあまおう・ゆうべにが増量見込み。気温上昇に伴い日持ちが悪くなっており、在庫をもたずなるべく早く出すように特売チラシの提案が入れば不足し、入荷減を見込んで売り込みかけきれないと滞留するといった販売状況。 |
| にら | 大分<br>宮崎<br>熊本 | | 3,000円/ｹｰｽ　～ | 保合 | 保合 | 小ねぎと同じような売価設定になってきている。安い（特売）ところで@98もみられる。 |
| 大葉 | 大分<br>愛知 | | 100円/パック | 保合 | 保合 | 今週に入り関西では気温の上昇もあり春先の気温になり少しづつ薬味需要も出てくる見込み、しかし相場に反映されるのは先になりそう。 |
| ○○事務所管内活動報告（一部） | | | | | | |

JA全農おおいた　大阪事務所